悪夢ふたたび……

スプラッターハウス PART2

発売日未定　ナムコ
価格未定／ROM(8Mbit)

'88年に業務用で出て話題になったアクションゲーム『スプラッターハウス』の続編が、メガドライブのオリジナルで発売される。前作はPCエンジンに移植され、ファミコンでもコミカルにアレンジされたゲームがあり、ようやくメガドライブユーザーも、家で恐怖の館を満喫できる？



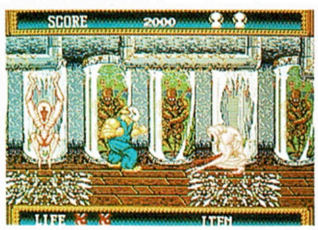
⬆呪われた館の焼け跡から、惨劇の幕はふたたびあがっていく……



⬆泥沼をすすむリック。不気味な魚が水の中から飛び上がり襲ってくる

システムはそのまま

ゲームタイトルが「血まみれ」を連想させるこのゲーム、不気味なモンスターが相手とはいえそんなショッキングなシーンが続出してしまう。前作での「肉を切って骨も断つ」アクションは健在なのだ。パンチ、キック、スライディングキックのほかにアイテムを使った攻撃もある。



⬆ガラスをぶち破り化け物が！



⬆新アイテムの骨でなぐるリック



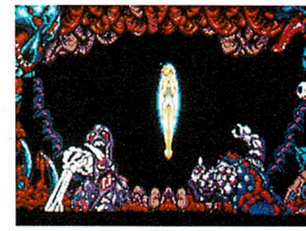
⬆スライディング・キックも健在だ

ジェニファーの復活？

気になるストーリーはと言うと、前作で非業の死をとげたはずのジェニファーが関わってくると言うからビックリ。

主人公リックの夢の中にあのヘルマスクがあらわれ、「隠された館に彼女を復活させる秘儀がある」と言い、ふたたびヘルマスクの力を借りたリックがスプラッターハウスの裏口でめざめたところからゲームは始まる。

前作では化け物に変貌したジェニファーを心ならずも倒さねばならなかった。そんな悲劇に涙した人には、ぜひともこの続編をプレイしてもらいたい。



⬆おぞましい空間に浮かびあがるのは、ジェニファーなのか？



⬆暗黒の神殿に囚われたジェニファーの魂（？）と対面するリック



⬆巨大なモンスターが毒液をはきかけてくる！リックは勝てるのだろうか

『メガドライブ FAN』1992 年 2 月号掲載

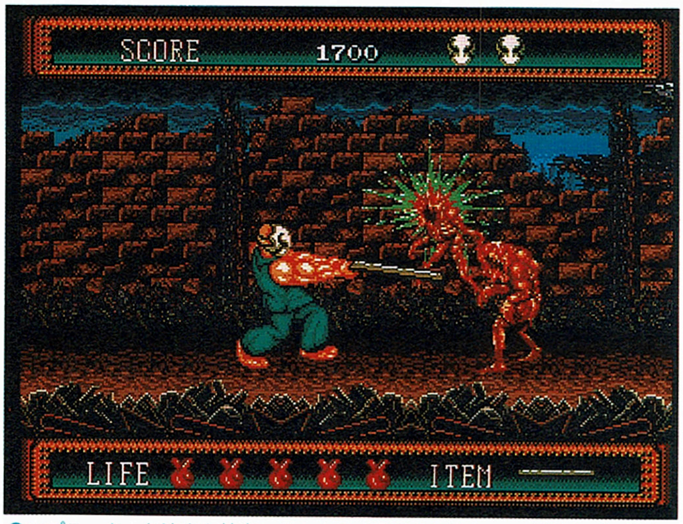


ナムコのひさびさの新作は、業務用アクションゲーム『スプラッターハウス』の続編だ。パンチとキックを駆使して、グロテスクなモンスターを蹴散らそう！

発売予定日	8月4日	ジャンル	アクション
メーカー名	ナムコ	継続機能	コンティニュー
予定価格	5800円（税別）	その他の機能	――
メディア(容量)	ROM(8Mbit)	現在の開発状況	100%

『スプラッターハウス』から5年、リックの戦いが再び始まる！

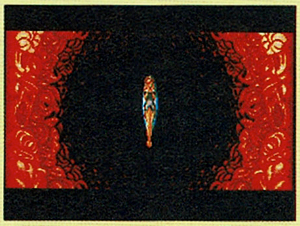
５年前、ホラー調の設定で人気を呼んだ、業務用アクションゲーム『スプラッターハウス』が、基本システムはそのままにサウンドとグラフィックをパワーアップして、メガドライブに登場。豊富になったアイテムを駆使してジェニファーを救い出そう。



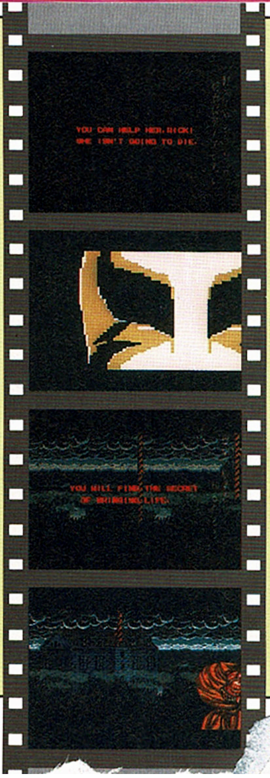
⬆スプラッターな演出も健在。リックのパワフルアクションが敵をブッ潰す

ストーリー

あの惨劇から3ヵ月…。リックは悪夢に悩まされていた、救えなかったジェニファーの夢に。マスクは語る。「教えてやろうリック、彼女は死んではいない。彼女を救いたければ隠された館を探せ。館にたどりつけば復活の儀式を知るだろう。私が力を貸してやる。」マスクの笑い声が不気味に響く。リックは再びマスクを付けた。ジェニファーを救うために。



⬆ジェニファーは死の世界の封印として、まだ生きていたのだ！

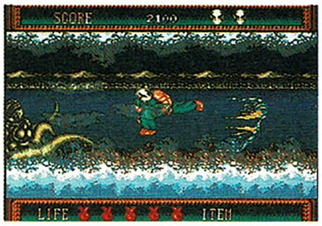


⬆凝ったオープニング。映画風に画面右に和訳の字幕が表示される

『メガドライブ FAN』1992 年 4 月号掲載

前作を継承したシステムとパワーアップしたアイテム

攻撃方法などの基本システムは前作の『スプラッターハウス』と同じだ。前作のファンだった人も安心してプレイできる。このゲームの魅力の１つである武器アイテムは、そのほとんどが一新され、さらに派手な攻撃ができるようになったぞ。



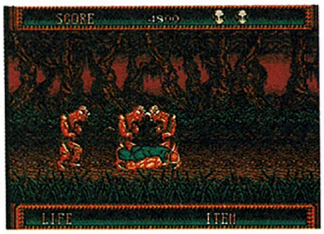
攻撃方法などのシステムは前作とまったく同じ



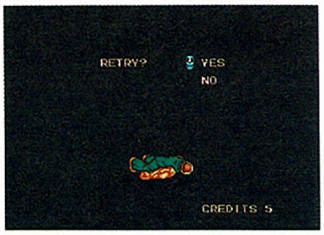
アイテムによる攻撃も健在。前作以上の迫力だ

ライフ制＋残数制のシステム

５つあるライフをすべて失うと残数が１つ減り、残数がすべてなくなるとゲームオーバー。ライフは各ステージをクリアすると２個補充されるが５個以上にはならない。残数は一定のスコアで１UPする。コンティニューは最高５回までできる。



ライフは画面下の心臓の数で表示。なくなると残数が減る



ゲームオーバーになるとこの画面になる。コンティニューは最高５回

４種類の攻撃方法

主人公リックの攻撃方法は全部で４種類。立った状態で攻撃するとパンチになり、しゃがんだ状態で攻撃するとキックをする。ジャンプ中に攻撃すればジャンプキック。ジャンプして着地と同時に、方向キーの下と攻撃ボタンを押せば、リックの向いている方向に、強力なスライディングキックができる。

パンチ



もっとも多用する攻撃。これが基本

キック



地上をはう敵にはこの攻撃で対処

スライディングキック



通常の攻撃でもっとも威力があるのがこの攻撃

ジャンプキック



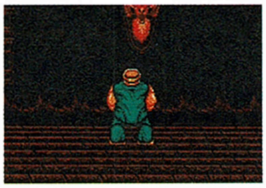
跳んでくる敵や高い場所の敵に有効な攻撃

アイテムを使って攻撃力アップ

特定のステージに落ちているアイテムを装備すれば、通常の攻撃の倍のダメージを与えることができる。地面に落ちているアイテムは方向キーの下を押し、しゃがんで取る。壁に立て掛けてあるアイテムは、方向キーの上を押して後ろを向いて取る。ダメージを受けると落としてしまうが、再び拾えばそのステージ中は何回も使える。



落ちているアイテムはしゃがんで取る



壁のアイテムは後ろを向いて取る

鉄パイプ



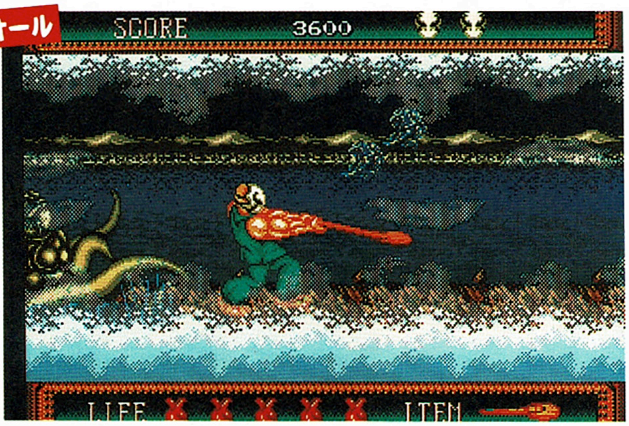
前作の角材に相当するアイテム。敵を力いっぱいぶん殴る

生首



前作の石に相当するアイテム。投げて遠くの敵を倒すことができる

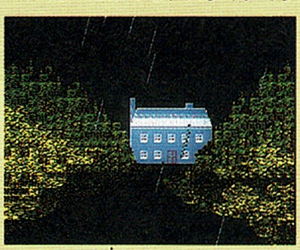
オール



アクションはパイプと同じだが、殴った敵が遥か彼方へ吹っ飛んで沼に落ちる。大爆笑

前作との違いは…

先にも触れたがシステム的には前作『スプラッターハウス』とまったく同じ。ただしPCエンジン版と比べてみると、スライディングキックの操作がシビアで動きが若干遅く、難易度は少し高めに設定されているようだ。しかし、多重スクロールで作り出される雰囲気と音声合成はスゴイ。



ＰＣエンジン版『スプラッターハウス』のオープニング



ＰＣエンジン版のゲーム画面。雰囲気もそのままだ

全8ステージ中のステージ1～4までを徹底紹介!!

ここでは全8ステージの序盤戦、ステージ4までをマップを交えて紹介していく。どのステージもザコ、ボス問わずにグロテスクな連中ばかり。ボスに関しては、それぞれ独特の攻略が楽しめる。各ステージに設置されているトラップは、ほかのアクションゲームとは一味も二味も違っている。美しく、不気味なグラフィックと多重スクロールに見とれていては、一生クリアできないぞ。



◆気持ち悪いが美しいグラフィック



ステージ1 旧館焼け跡



惨劇の館は朽ち果てていた。しかし、まだ戦いは終わっていない。



ステージ1は前作の舞台である、旧館の焼け跡から始まる。登場する敵は前作にも登場したデッドマンとボディイーター。どちらも火災により醜く焼けただれている。最初のステージなので敵の攻撃もまだまだ穏やか。ここでリックの操作方法を完全にマスターしておこう。



◆旧館の焼け跡が舞台。焼けただれたデッドマンが印象的

穴の中のボディイーター

このステージ中に開いている穴にはボディイーターが入っていて、落ちるとダメージを受ける。この穴に敵を落とせば敵を倒すこともできる。これを上手に利用すれば戦わずに敵を倒すこともできる。



◆ボディイーターが獲物を待ち構えている



◆穴に落ちるとダメージ。ジャンプで脱出しよう



◆敵を穴に落とすことによって、倒すこともできる

スタート



ステージ2 エレベーター～地下道



隠された館へ通じる唯一の通路。そこは亡者の姿に満ちていた…。



ステージ2はエレベーターに乗って、隠された館へ続く地下道へ行く。エレベーターではデスノイドαが登場。このデスノイドαは異様にすばやく、狭いエレベーター内での戦いということもあって苦戦はまぬがれない。地下道は床から飛び出るヤリが曲者。出現場所を覚えておくことが必要だ。



◆蛍光灯が消えると不気味な顔が写し出される。

ステージ2前半・エレベーター

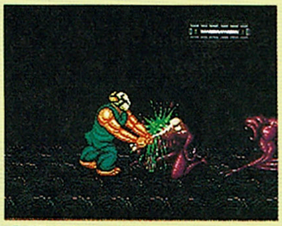
地下道への移動はこの古びたエレベーターで行う。天井からデスノイドαが次々と出現するので、一体ずつ確実に倒していこう。そうしないと、エレベーターがデスノイドαだらけになってしまう。



◆デスノイドαが次々と出現。中央の位置をキープして戦え

ホネを使って攻撃

地下道を約半分進むとアイテムのホネが落ちている。このアイテムで攻撃すると、敵の頭を思い切りかち割れる。耐久力のあるデスノイドβも、これを使えば一撃で倒すことができる。



◆頭にホネがジャストミート。デスノイドβを一撃で粉砕!

スタート



天井からボディイーター

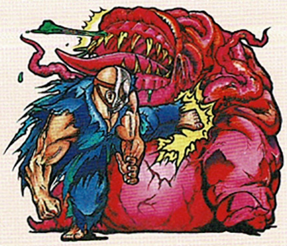
天井からボディイーターの尻尾が出ている場所は要注意。ここでモタモタしているとボディイーターが落ちてくる。スライディングキックを使ってすばやく通過しよう。一度かみついたボディイーターはそう簡単には離れない。



速攻で通り抜けないとこうなる。ジャンプキックで応戦だ

ボス デッドマンファット

デッドマンの巨大化したもの。口に入るものなら何でも食べ、そして消化する。コイツの攻撃は口から吐く胃液と体当たり。ある程度攻撃を加えると攻撃パターンが変わるので、油断は禁物。倒したあとに腹が破れて流れ出る体液に触れてもダメージを受けてしまう。





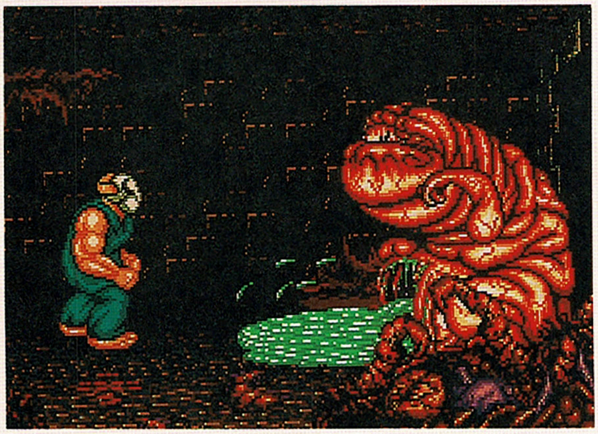
逃げるデッドマンを追って行くと…



胃液攻撃のときはジャンプしてはいけない。しゃがんでよける



頭をくいちぎられるデッドマン



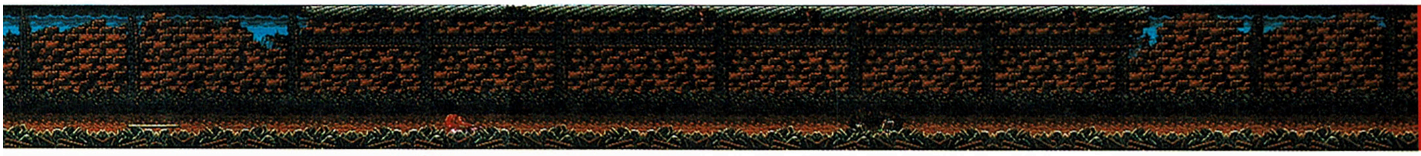
倒しても油断は禁物。腹が破れて強力な毒を含む体液があふれ出る。触れるとダメージだ

パイプを使って攻撃

このステージに登場する敵は、アイテムを利用しなくても一撃で倒せるが、このパイプを装備するとリーチが長くなるので、攻撃に幅ができる。これでデッドマンをぶん殴ると、壁にペシャンコになって張りつくのだ。気持ち悪いような気持ちいいような…。



パイプでぶん殴ると壁にひっつく。まるで標本



ボスへ

不死身！ メルティングデッド

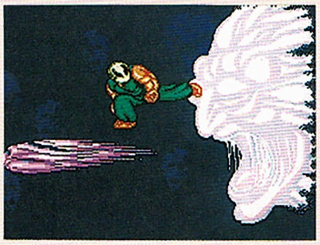
メルティングデッドはゲル状のモンスターで、攻撃しても一時的に形が崩れるだけで倒すことはできない。形が崩れた状態のときは触れてもダメージは受けないので、このとき上を通り抜けよう。



何回攻撃を加えても復活する。潰れた隙に通り抜けよう

ボス デーモンフェイス

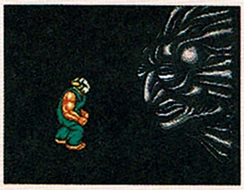
その名の通り、悪魔の顔と呼ばれる死後の世界の住人。かなりの年月を生きた上級の悪魔だ。口から吐き出す怨念の塊、デーモンブレスと悪霊を呼びだして攻撃してくる。弱点は巨大な目。ヘルデッドは攻撃すれば倒せるが、デーモンブレスは倒すことはできない。ジャンプでかわそう。



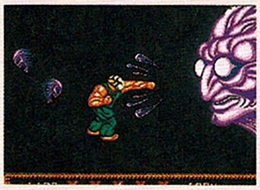
デーモンブレスをジャンプでかわしつつ目玉を攻撃



デーモンフェイスの最期。目玉が弾けるように潰れる



暗闇に徐々に浮き出る老人のような顔



ヘルデッドは攻撃すれば倒せる



ボスへ



ステージ3 蛆の川



その川は貪欲な鬼魚の住処だった。身を沈めれば奴らの餌食となる。



ステージ3は不気味な川の岸辺を進む。川は館からの得体の知れない排水により、ひどく汚染されており、その川の水によってできた水たまりに落ちるとダメージを受ける。敵はエレベーターに出現したデスノイドαの強化タイプ、デスノイドβとフライングファングの2種類。



⬆水たまりから飛び出るフライングファングが強敵

キケン！ 猛毒水たまり

このステージの水たまりに落ちても平気なのは、そこに生息するフライングファングだけ。それ以外のものが入ろうものなら、またたく間に溶けてしまう。このステージに出現するデスノイドβは、耐久力が高い上に、とてもすばやく倒しにくい。跳んできたところを水たまりに蹴り落としてやろう。

⬇フライングファングには、ジャンプキックで攻撃。タイミング命





⬆落ちるとダメージ。ジャンプですばやく脱出しよう

⬇敵も水たまりに落ちるとこの通り。猛毒で苦しみながら死んでいく

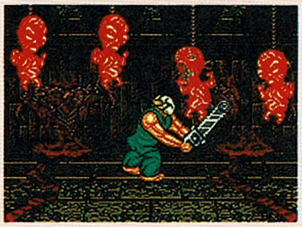


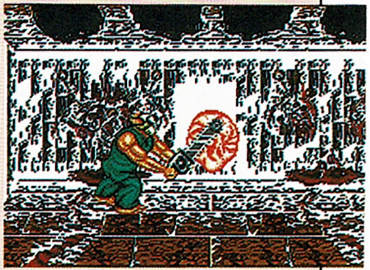
ボス スローターハウス

さまざまなポルターガイスト現象がリックを襲う。初めはハサミとチェーンソーの連携攻撃。これらを倒せばアイテムとして攻撃に使える。次は天井からブランデッドが出現し、口から体液を吐いて攻撃してくる。ブランデッドを倒すと壁から、この小屋のすべてを操るイーヴィルヘッドが出現。攻撃はしてこない。

⬇チェーンソーとハサミ攻撃。パターンを見切れば楽勝の相手

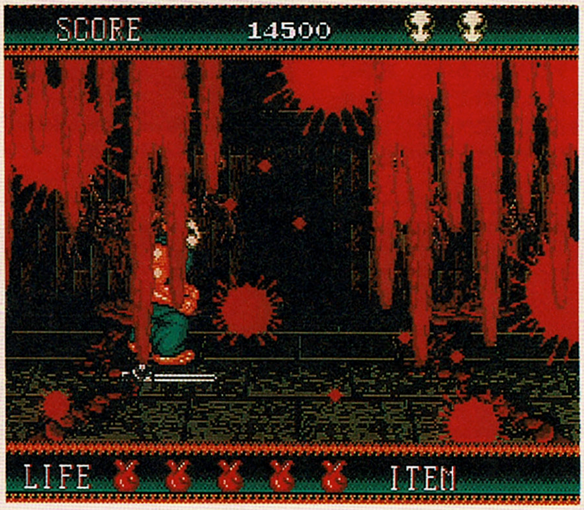






⬆ブランデッドを先程のチェーンソーで攻撃。強力な武器だ

⬆イーヴィルヘッドは無抵抗。何の攻撃の手段も持っていない



⬆イーヴィルヘッドの鮮血で真っ赤に染まる画面。ホラー映画顔負けのショッキングなシーン

ステージ4 島へ渡る橋～地下道



森は宿となる体を求める霊魂に満ちている。長居は禁物のようだ。



ステージ4は島に通じる橋を渡り、隠された館の入口まで進む。橋上での戦いは強制スクロール。後方から追いかけてくる巨大なモンスターに追いつかれないように進む。橋を抜けると不気味な森に出る。森のいたるところに開いている落とし穴に落ちると、地下道を進むことになる。



⬆森の中はダムデッドでいっぱい。いくら倒してもきりがない

島へ渡る橋での死闘！

ここは強制スクロールで展開するステージ。後方からはヘルテンタクルズというタコの化け物が橋を破壊しつつ猛スピードで追いかけてくる。追いつかれたらアウト。さらに、前方からはデッドマンが集団で出現。途中に落ちているアイテムを使ってまとめて倒そう。



⬆スライディングを使えば、高速で移動しつつ攻撃もできる。一石二鳥



⬆船のオールで2体まとめて攻撃。霧で見逃しやすいアイテム

エクトプラズムで操作が逆に

この森に出現するエクトプラズムに取りつかれると、左右の操作が逆になってしまう。落とし穴などをジャンプで飛び越したり、突然の敵の攻撃をかわしたりするのにとても苦労する。取りつかれると一定時間は絶対に離れない。速攻で倒すようにしよう。



取りつかれると一定時間は離れない。操作に注意しつつ移動しよう



ジャンプ中に取りつかれると最悪。いきなり逆方向を向いてしまう

続々登場するダムデッド

この森は実験体を廃棄した場所らしい。霊魂が宿となる体を求めるには絶好の場所だ。霊魂がいるかぎりダムデッドはいくらでも出現する。霊魂は無敵なので攻撃を加えても無駄だ。さっさと先へ進むようにしよう。

エクトプラズムで操作が逆になった上にダムデッドが出現。最悪





霊魂が次々とダムデッドになっていく。いくら倒してもきりがない



落とし穴から地下室へ

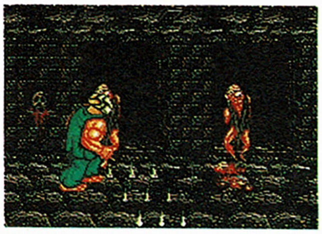
森の落とし穴に落ちると地下道に行くことができる。どの落とし穴から落ちても地下室のスタート地点は同じ場所。床から飛び出るヤリがとてもいやらしい。出現するダムデッドの数も多い。



ダムデッドに追われて落とし穴に転落



どこから落ちてもスタート地点は一緒



奥の通路からもダムデッドが出現する。通路の前では一時停止



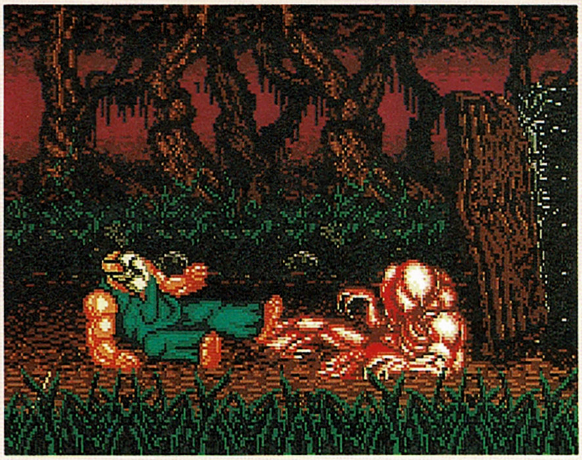
地面から突き出るヤリを操作しているダムデッド。出口は近い

ボス メタモール

館の入口の番人。2つの形態を持つ強敵。第一形態は人型でスライディングキックで攻撃してくる。そして、ある程度攻撃を加えると第二形態に変身。昆虫のような4本足のモンスターになり、体当たりで攻撃してくる。しかし、動きは単調。パターンを見切れ！



地面から肉塊がみるみる湧き出る。そしてだんだん人の形に…



目には目を。歯には歯を。スライディングキックにはスライディングキックで対抗だ



ある程度ダメージを与えると、溶けてしまう

そして、第二形態に変身。4本足ですばやく動き回る



ステージ5以降は…

ステージ5は館内での戦いとなる。ここのどこかに復活の儀式に関する本があるのだ。そしてステージ6は祭壇から死の世界へ突入。ステージ7は封印を解き、ジェニファーを救出して死の世界から脱出する。そして最終ステージは崩れる館からの脱出と、最終ボスとの戦いだ！



ついに隠された館にたどり着いた。復活の儀式の秘密とは…

MD スプラッターハウス PART2

ステージセレクト

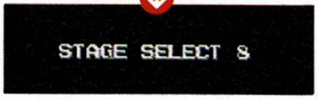
4

各ステージの練習に役立つ、ステージセレクトのウルテクを紹介しよう。やり方は、タイトル画面で、下、下、B、下、下、Cの順に押す。すると、画面が切り替わってSTAGE SELECTの表示が現れる。これで、全8ステージ中の好きなステージを選んでプレイできる。ちなみに、このゲームはパッドを使ってリセットすることができる。プレイ中に失敗してしまったときなどに、A、B、C、スタートを同時に押すと、すぐにタイトル画面に戻れるのだ。これでまた好きなステージから始められる。　（広島県／羽熊秀樹）



このタイトル画面でコマンドを入力しよう

下、下、B、下、下、Cの順に押す



ステージセレクト画面。数字は方向ボタンの上下で変えることができ、スタートボタンで実行だ

『メガドライブFAN』1992年10月号掲載